

1 文節に分けるトレーニング

【1-1】 次の文を文節に区切り、主語と述語を丸で囲みましょう。

- ① 昨日食べたおやつは、母の手製のアップルパイでした。
- ② 最後まで教室に残っていたのは、あの2人でした。
- ③ このステーキは、いぎきのとくさんぶつであるいぎぎ牛です。
- ④ この部屋に住んでいた男性は、私の兄です。
- ⑤ 昨日買ってきた本が、あなたに話した小説です。
- ⑥ 昨日、お礼に買ってきたバナナは、おいしいとひょうばんのたいわんのものでした。
- ⑦ この写真にうつている男の子が、私の弟です。
- ⑧ うちのとなりに住んでいるわんぱいの女性は、近所の高校の校長先生です。
- ⑨ この前読んだ推理小説のトリックは、いっぷう変わった発想のものでした。
- ⑩ 目の前にあるやおやさんは、激安で有名なチェーン店の1つです。
- ⑪ 父が旅行先から買ってきたお土産は、今までに食べたことのないお菓子でした。
- ⑫ 今、ネットで話題のニュースは、先日、外国でおこった恐ろしいきょうあく凶悪事件です。
- ⑬ 昨日の試合でホームランを打った選手は、先月、日本に来たばかりの外国人です。
- ⑭ この小説に登場する主人公は、誰からも愛される、性格のあだやかな少年です。
- ⑮ 弟と見上げた夜空に広がっていたのは、ため息をつくほど美しいオーロラでした。

【1-2】 次の文を文節に区切り、主語と述語を丸で囲みましょう。

- ① うちの弟は、いつも^{らくてんてき}楽天的だ。
- ② 君の意見も、あながち悪くない。
- ③ うちの祖母は、90歳になっても、相変わらず元気だ。
- ④ 掃除をしたばかりの部屋は、とても清潔だ。
- ⑤ この本に書かれていることは、とても専門的だ。
- ⑥ 別府^{べつぷ}のホテルから眺めた海^{なが}は、感動するくらいきれいでした。
- ⑦ 宅急便で届いた荷物が、信じられないくらい重かった。
- ⑧ 家庭科^{かていか}の授業^{じゆぎょう}で作った料理はおいしかった。
- ⑨ 私が先週みた映画^{えいが}は、今までにないくらい感動的でした。
- ⑩ 桃太郎たちが持ち帰った宝物は、どれを見てもたいそう美しかった。
- ⑪ 給食時間にたけし君がハンバーグを食べる姿は^{ごうかい}豪快だ。
- ⑫ タワーから眺める夜景^{なが}は、すごくきれいでした。
- ⑬ 外の柱につながれたイヌは、さぞかし寒かろう。
- ⑭ JRの特急につけられた「はやぶさ」という名前は、いかにも速そうだ。
- ⑮ 大事なゲームをなくした友達は、さぞかし悲しかったろう。

【1-3】 次の文を文節に区切り、主語と述語を丸で囲みましょう。

- ① その時、のびた君は公園から転がってきたボールを蹴り返しました。
- ② けんたは、大きな荷物を持って、東京に向けて旅立ちました。
- ③ うちの家族は、先月末、昔からあこが憧れていた町に引っ越しました。
- ④ 弟は、おじさんに買ってもらったばかりのゲームをなくしました。
- ⑤ あいは、まるできかいじか機械仕掛けの人形のように、きそく規則正しく球を打ち返しています。
- ⑥ 弟は、昨日、学校の食堂で、コンビニから買って来たパンを食べました。
- ⑦ 私は、父が本屋から大量に買いこんできた文学全集を、一気に読みました。
- ⑧ 私が大好きだった人形たちは、昨夜の火事で、あとかた跡形もなく燃えてしまいました。
- ⑨ 友達と話をしながら待っていた信号が、ようやく青に変わりました。
- ⑩ 弟が小さかった頃に買って来た犬も、今ではとても大きく育ちました。
- ⑪ 君から借りた本が、私が転んだ拍子に水たまりに落ちました。
- ⑫ 物干し竿につるされたTシャツが、初夏の心地よい風に吹かれて揺れています。
- ⑬ 去年の夏から出しっ放しのせんぷうき扇風機が、たおれた拍子にこわ壊れました。
- ⑭ 野球から返ってきたばかりの弟が、氷の入った冷たいお茶を、いきおい勢いよくこぼしました。
- ⑮ いっしょうけんめい一生懸命に勉強をしてきた妹が、ねんがん念願かなってだいいちしぼう第一志望の高校に合格しました。

【1-4】 次の文を文節に区切り、主語と述語を丸で囲みましょう。

- ① まだ読んだことがない本が、図書館にはたくさんあります。
- ② 商店街には、一度も入ったことがないお店がたくさんあります。
- ③ 海岸に出てみると、波打ち際ぎわに無数のゴミがありました。
- ④ テーマパークには、一日では遊びきれない、たくさんのアトラクションがあります。
- ⑤ 転校した学校には、仲のいい友人がたくさんいました。
- ⑥ 冷蔵庫の中には、私が昨日食べ残した肉じゃががあります。
- ⑦ おじいさんがいくら掘っても、となりのばあさんが言う宝はどこにもありませんでした。
- ⑧ 桃太郎が到着した時には、島のどこにも、オニはいませんでした。
- ⑨ おじいさんがのぞいた穴の中に、おにぎりを抱えたネズミの親子がおりました。
- ⑩ 昔々、あるところに、とても仲のいいオニの兄弟がおりました。
- ⑪ 私の姉が5年前に通っていた大学は、関東地方のはずれにある、とある田舎町にあります。
- ⑫ この本屋には、私たちが見たことのないような美しい本がたくさんありました。
- ⑬ かつて兄が住んでいた街に、私がこれから通う学校があります。
- ⑭ 海の向こうの、とある町に、いつもおなかをすかせた子ぶたの兄弟がおりました。
- ⑮ 湖のほとりに、7ひきの子ヤギでおなかいっぱいになって眠っているオオカミがいました。